



岡崎市議会議員

鈴木 ひでき

「いつまでも 安全安心 いきいきと」した 岡崎のまちづくり

発行 鈴木ひでき 後援会 連絡先 〒445-8502 西尾市下羽角町住崎1 TEL 0563-55-1167 FAX 0563-55-1909

まちづくり
3政策

すこやかな
発展を続ける

おだやかな
暮らしを守る

のびやかな
人生を歩める

3期目に向けて

ご支援頂いている皆様へ

「新年明けまして おめでとうございます。」皆様から絶大なるご支援を頂き、3期目を迎えられたこと、心から感謝申し上げます。引き続き、ご支援を宜しくお願い致します。

新たな議会での役職と決意

【役職】議会運営委員会副委員長、経済建設委員会委員
都市計画審議会委員、民政クラブ会派会長
【決意】議会内の調和を図り、迅速で適切な審議対応の運営に尽力し、持続的なまちづくりが進むように取り組みます。

おかざき市民応援給付金給付事業(全市民1人5万円給付) 議案に反対した評価内容

■主な財源とされた基金の内容と取り崩しによる影響

追加予算規模: 195.6億円(臨時会追加提出議案)

基金名	金額(億円)	取り崩しによる影響
財政調整基金	81.3	社会情勢に応じた次年度への財源充当(R3:50億円)や、緊急的(災害や感染症など)対応が迅速にできない。
公共施設保全整備基金	45.0	公共施設(学校、市民ホームなど)の計画的保全整備ができず、最悪、安全確保ができないため使用禁止となる。
東岡崎駅周辺地区整備基金	23.0	「岡崎の玄関」の一つである東岡崎駅周辺整備が計画的に進めることができない。
公園施設整備基金	27.2	中央総合公園の改修、南公園の再整備の財源がなく進まず、最悪、安全確保ができないため使用禁止となる。
文化施設整備基金	7.5	文化施設の改修(シビックセンターなど)の財源がなく進まず、最悪、老朽化対策ができないため休館となる。
美術博物館等整備基金	9.6	美術博物館建設時に充当する財源がなくなる。また、美術品の購入ができなくなる。
合計	193.6	次年度及び市民の方々が日頃活用されている施設運営に影響を及ぼす

■令和元年度決算歳出総額(1,312億円)で見る追加予算の規模(市政だよりおかざき12月号掲載より)

費目	金額(億円)	割合(%)	使用用途
民生費	451	34	福祉サービスの充実
土木費	231	18	道路・公園などの整備、まちづくりなど
衛生費	190	14	ごみ処理、保健、医療、環境対策など
教育費	167	13	学校教育、社会教育、スポーツ振興など
総務費	117	9	人事、広報、徴税、全般的な管理など
公債費	64	5	市債(借金)の返済
その他	92	7	消防、商工業の振興など

追加予算金額は歳出総額の14.9%を占める規模

おかざき市民応援給付金給付事業は年間の道路・公園整備、ごみ処理・予防接種などの保健や医療、学校教育などと同規模である

この予算規模から考えると
・本当に困っている方に、手を差し伸べることが重要!
・将来も見据え、今やるべきことを見極めることも重要!

市が1事業として進める規模の予算額ではない

引き続き「岡崎に住んで 本当に良かった」と思って頂けるように取り組みます!!

公園整備による昼夜の安全対策

【現地調査で分かった問題点】

- ①木が生い茂り周囲から公園内の状況が見えない
- ②街路灯がないため夜の視認性が悪い
- ③たばこの吸い殻が捨てられ火事の危険性がある

(2018.11時点)



【木の伐採と防犯灯設置のスケジュール】

- ①現地調査、公園緑地課と調整(2018.10)
- ②樹木の剪定(2018.11)及び伐採(2019.9)
- ③街路灯設置(2020.11)

(2020.11現在)



樹木の伐採と街路灯設置により、昼夜共に公園内の視認性が向上！

トピックス

新型コロナウイルスワクチン 予防接種体制確保事業



■国・都道府県・市町村の各役割(厚労省HPより)

	実施内容
国	【 主導的役割 】ワクチンの確保、流通の委託、接種順位の決定、科学的知見の国民への情報提供、健康被害救済に係る認定、副反応疑い制度の運営
都道府県	【 広域的視点 】地域卸売業者との調整、市町村事務に係る調整、優先的な対象者等への接種体制の調整、専門的相談対応
市町村	【 住民に身近な視点 】医療機関との委託契約・接種費用の支払、住民への接種勧奨・個別通知(予診票、クーポン券)、接種手続きに関する一般相談対応、健康被害救済の申請受付・給付、集団的な接種を行う場合の会場確保等

■本市の年度内接種に向けた予算措置(全額国費)

- ・接種勧奨、個別通知、システム改修:3,540万円
- ・全市民への予防接種費用:54億6,744万円

※日本医師会との契約締結のため債務負担行為とする

若松線整備について

■工事のスケジュール

西暦年度	20	21	22	23	24	25	26	27	予定工事期間
若松線									← 6年間 →
砂川(県)									← 3年間 →
									①JR下ボックス工事
									仮河川使用
									道路整備
									JR下河川整備

特徴:地域内水対策として、河川と道路整備を同時に進める。その事から、道路ボックスを仮河川として使用する。

■事業費(岡崎幸田線から岡崎碧南線まで)
・約67数億円(①:37億円,用地取得など:約30数億円)

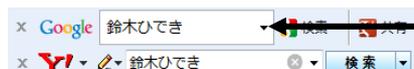
令和3年組織改正について

- ①福祉等に関する相談体制の強化
(断らない相談支援として、福祉相談課の新設など)
- ②新型コロナウイルス感染症対策の強化
(保健予防課を感染症対策業務に特化するなど)
- ③デジタル戦略の推進
(デジタル技術で利便性を図るため、デジタル戦略係を新設)
- ④市民生活・地域社会の充実を推進する体制の構築
(市民生活部⇒市民安全部、自治振興課⇒市民協働推進課に変更)

編集後記

12月定例会の詳細については、
下記ドメインまたはQRコードを読んで頂き、
市政レポートNo.31 定例会編をご確認願います。

<ホームページのドメイン>
http://www.giin-dnwu.com/suzuki_hideki/



「鈴木 ひでき」検索
でも見れます！！

<QRコード>



～12月定例会編の内容～

- ・政務活動費の削減
- ・指定管理者の指定 など

市政の
話題満載！

